

H7N9型 鳥インフルエンザに関する続報

H7N9 鳥インフルエンザは、中国全土で131人、台湾で1人の感染者が確認されております。

(その内 37人が死亡)

5月7日以降、新たな感染者の報告は無く、上海市・浙江省など2市・8省では警戒態勢を解除し通常監視態勢に移行しました。

しかし世界保健機構(WHO)は、人から人への感染の可能性など基本情報の分析途上にあり、警戒態勢を維持すべきと提言しております。

観光・仕事で中国へ渡航される方は、引き続き衛生管理にご注意頂きます様、お願い致します。

2013.5.29 マリソルチャイナ